

3-3  
(資料)

「IS-WG関連 運営委員会での審議事項」

- ・ ftp.nic.ad.jpやwhois DBにない以下のような情報のサービスを行なう判断は、不都合があった場合に修正を加えるあるいは停止するという保留つきで、IS WGに任せてもらえるか、あるいは運営委員会での簡易voteにはかるか?

JPNICが日本のインターネットを代表するということで、それにふさわしい情報、あるいはpointerを提供

- a. X.500のJapan root tree
- b. ネットワーク障害、停止情報 (癌センターなどのやっている情報)
- c. 国内の学会、研究集会関連情報 -> JCRNのpointerを置く  
(将来的には、学会事務センター、学術情報センターか?)
- d. 国内のInternet関係のEvent情報 -> TISNにpointerをはる?
- e. White Page的なもの(募集?)
- f. APNIC, InterNICへのpointer

すでにあるデータを利用させてもらう。国内Webサーバの一覧に関しては既存(NTTのサービス)を利用(ミラー要請が出ている)する。

- ・ 既刊のJPNIC Newsletterの内容を公開して欲しい。(作業が忘れられているだけ?)
- ・ ftp.nic.ad.jpなどJPNICのサーバであることが、海外の利用者からはわかりにくいかもしれない。jpnict.netを情報サーバのドメイン名として使うのは適当か?
- ・ 96年からの保守料との関係を明確にしておかないとIS WGのサービスが停止した場合の責任問題となるかもしれない。ISのサービスはオプションルと考える方がいいか?

以上